

キャラクター名
廻間 暁(かざま あきら)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ キュマイラ		ワークス	UGN支部長A	カヴァー	教師
オプション			年齢	62	性別	男
覚醒	償い	衝動	吸血	初期侵食率	35	%
出自			経験	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	5	1	0			6	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	1	0	0			1	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	8		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手(エフェクト、アイテム反映後)	白兵	7r+18	8	18		
①②③	白兵	7r+28	8	47		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
アーマメントベルト		12	0	0	素手攻撃力+8

所持品	
アーマメントベルト	
特殊装甲義肢	
バトルマニューバ	
バトルマニューバ	
バトルマニューバ	
バトルマニューバ	
バトルマニューバ	
リーダーズマーク	
デモンズシード	

合計装甲: 12 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
秘密兵器	P	N		
廻間 アキラ	P 純愛	N 悔悟		
祠堂 嶺	P 同情	N 不信感		
霧谷雄吾	P 信頼	N 劣等感		
《血塗れの騎士》	P 同情	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
サイバーアーム	1	3	常時				なし	
効果:	素手変更 攻撃力+ [LV+3]、G値+5							
ハードワイヤード	5	4	常時				なし	
効果:	専用アイテムLV個取得							
アタックプログラム	5	2	メジャー	武器	単体	対決	なし	
効果:	達成値+ [LV*2]							
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体	自動	なし	
効果:	シーン中対象への攻撃時攻撃力+ [LV*3]							
L-攻性変色	4	3	セットアップ	視界	単体	自動	リミット	
効果:	《ターゲットロック》で上昇する攻撃力を+ [LV*5]、BS暴走付与							
血染めの獣	3	4	オート	至近	自身	自動	A-ジ	
効果:	白兵攻撃でダメージを与えた時、シーン中攻撃力+10 3回まで累積可 1シナリオLV回							
ゲットダウン	1	2	リアクション	至近	自身	対決	なし	
効果:	〈白兵〉〈射撃〉回避							
秘密兵器・エンブレム取得	3							
効果:								
人間発電機	1							
効果:								
ショート	1							
効果:								
アンテナモジュール	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「あとどれだけ殺せば、僕の罪は消えるんだろうな、アキラ——」

UGN白神市支部・支部長代理。
機械化された肉体と、ブラックドッグとキュマイラのシンドロームを持つオーヴァード。
別名「クロック・ワーク」。肉体を捨て、名を捨てて尚戦場を彷徨う老兵。

白神市はFHの目立った活動は無く、静かな拮抗が続く落ち着いた地域であったが、近年活発な動きが見られUGNとの衝突も多くなってきた為、廻間が仮に支部長として据え付けられた。
本人は徹底した現場主義であり、自身も戦場に赴く事を好しとしている為、支部長の座については他に向いている者がいるはずと"代理"を付けている。

性格は年齢に達せず老練として冷静沈着、しかしながら軽妙な言い回しや冗談も好み、表情こそ豊かではないものの人好きのする性格。
人工物ではないその顔の皮膚に深く刻まれた皺からも、かつてはよく笑う人物であった事が窺い知れる。

戦闘においては加齢のせい加齢による激しい攻撃は出来なくなっているものの、長年の経験により培われた高い身体制御能力とブラックドッグのシンドロームによる義体制御能力を用いた白兵戦を得意としている。
武器に関しては白兵戦で用いる物であれば一通りどんなものでも扱えるように訓練されているが、前述の理由により素手のみでの戦いを好んでいる。
また同様に戦いにおいて敵の攻撃を防御するより回避するスタイルに重きを置いているが、これについて本人は「機械の身体は生身と違って再生しないから」との事。